

平成29年度 指定管理業務 評価票

深北緑地	【指定管理者】 深北緑地パートナーズ	【指定期間】 平成29年4月1日 ～ 平成34年3月31日	【所管課】 枚方土木事務所 都市みどり課
------	-----------------------	-------------------------------------	-------------------------

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【深北緑地】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
I 提案の履行状況に関する項目						
(1) 施設の設置目的及び管理方針	管理に関する基本的な考え方に沿った管理運営が出来たか。	<p>【実績】</p> <p>深北緑地が防災公園・治水緑地としての機能を持つ公園である事をパンフレットやWebで周知するとともに、イベント等においても案内することができた。 また「利用最大化」等方策として下記を実施した。</p> <p>①公園の利用最大化を目的に、閑散期の利用促進策として、8月には「平日のCar得キャンペーン」と「スポーツ施設割引」を実施した。8月の平日駐車場売上1,211,140(前年比83%。前年より雨日3日増)。8月のテニスコート売上944,660(前年比108%) ②近隣史跡及び深北緑地内をコースに取り入れた「ウォーキングステーション」を開設した。7月1日～11月20日の利用者数9名。 ③深北の日、まちかどフランチ等、地域密着イベントを定期的に実施した。 深北の日8回、まちかどフランチ7回、大型イベント2回。 ④スポーツ施設の「土日早朝利用」を8月は平日にも適用した。また事務所会議室を利用し、高齢者教室を開催した。 平日早朝利用 15時間。高齢者教室33回実施(H29.11月21日現在) ⑤寝屋川の水位上昇、大雨・洪水警報、及び注意報に対し、適切に対応した。</p> <p>【自己評価】</p> <p>■Car得キャンペーンでは、告知方法に課題を残すも、200件のアンケート収集及びその分析をすることができた。また実施終了後は分析結果を基に12月実施の体制作りができた。また、スポーツ施設の割引においては、部活割やイベント割の導入も果たせた。 ■高齢者教室においては、テニスコート教室へのW受講など相乗効果も生まれた。また高齢者教室を参考に「大型イベント」を企画することができた。 ■フェーストアレイ気象レーダを活用した豪雨検知システムの実証実験に協力した。</p>	A	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○フェーストアレイ気象レーダを活用した豪雨検知システムの実証実験に協力するなど、治水緑地としての機能を理解し適切な管理を行ったことは高く評価できる。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。 気象レーダを活用した豪雨検知システムの実証実験に協力するなど、治水緑地として適切な管理を行った点などが評価できる。 引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>
(2) 平等な利用を図るための具体的手法・効果	平等利用に努めたか。	<p>【実績】</p> <p>①オース携帯調査。85人中 23人(27%)が不携帯のため注意喚起を行った。 ②スポーツ施設の大会使用率を土日祝30%以下、日曜40～50%以下の運用とした。 ③施設や広場などの占有に対しては、日々の巡視活動や園内放送で注意喚起した。 ④9/12、代表企業の法務担当により人権研修を実施した。受講者32名 ⑤公園利用のルールブックを作成し、11月より配布した。 ⑥外国の方も利用が多い、バーベキュー広場、ドッグランの看板に英語表記を加えた。 ⑦自由広場の利用者や猫の愛好家などとアンケートや意見交換の場を設け、公園の適正な利用に向けたルールづくりに取り組んだ。⇒ 5/6、6/28にFK170と意見交換会を開催。 5/25 ねこの会の定例ミーティングを実施しTNR活動を継続した。避妊手術実績、6月・9匹、8月・6匹、11月9匹。</p> <p>【自己評価】</p> <p>■オース携帯確認では職員が現場へ向かうことにより、利用者の利便性が向上している。また、大会申請の受付をルール化することにより、一般利用者からの苦情等をなくすことができた。 ■自由広場等の独占使用に対しては注意喚起だけではなく、占有許可、行為許可による利用方法を説明している。また危険行為に対してはルールブックを配布し理解して頂けた。 ■大阪府枚方土木事務所、深北緑地パートナーズ、FK170の三者でBMKコースの共同管理に関する覚書を締結。共同でコースの安全確認、維持管理を実施した。これによりBMK広場での事故がなくなった。また、FK170の開催イベントを深北緑地のイベントとして共同開催することができた。今後は波の広場においても参考となる事案となった。</p>	A	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足し高く評価している。</p> <p>○自由広場等の独占使用に対しては注意喚起だけではなく、占有許可、行為許可による利用方法を説明し、危険行為に対してはルールブックの配布を行った。</p> <p>○スポーツ施設の大会使用率を土日祝30%以下、日曜40～50%以下の運用とした。</p>	A	<p>利用目的に応じた丁寧な公園案内やルール説明など、平等利用啓発の取組みは評価できる。 引き続き、平等利用の促進に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【深北緑地】 評価委員会の指摘・提言
		評価 (S～C)	評価 (S～C)	評価 (S～C)	評価 (S～C)	
(3) 利用者の増加を図るための具体的手法・効果	<p>公園利用者の利便性の向上がなされたか。(応募時に提案した利用者増加のための工夫がなされたか、魅力的なプログラムに取り組んだか。スポーツ施設等の稼働状況を踏まえた、今後の運営への反映に取り組まれているか。)</p> <p>※公園を特徴づける有料施設等の稼働率の確認。来園者数の確認 ※イベント等の実施回数及びイベント等の参加者数の確認</p>	<p>【実績】</p> <p>■公園活性化</p> <p>①大型イベントとして、ザ・夕涼み 音楽祭を実施。3/11がリゾネスタ実施予定。 ②ふかきたスポーツフェスタはグリーンフェスタ内で実施予定。 ③(社)日本ウォーキング協会から「ウォーキングステーション」として、7Km、11Kmの2コースが認定を受けた。 ④走り方教室を3/27・28に開催予定。 ⑤10/28の第1回ランバイク大会は雨天順延⇒12/24に延期開催。 ⑥テニスのジュニア大会として、5月ジュニアアライム大会(大阪府テニス協会公認)、6月兵庫国際ジュニア大会(兵庫県テニス協会後援)、8月大阪マージニアテニス池村杯(大阪府テニス協会主催)を開催した。12月に田村杯第45回冬季ジュニアテニス選手権大会を開催予定。 ⑦7/19がラウンドゴルフ交歓大会を開催。(第8回深北緑地ラウンドゴルフ交歓大会) ⑧古本市の代替イベントとして陶器市として開催準備中。 ⑨5/5お絵かきフェスタを開催(園路にチョークで落書き)。 ⑩3月のサウナにて植木市を実施予定。</p> <p>■利用者サービスの向上</p> <p>①早朝利用(5月6日～9月30日)、タイム7(5月6日～8月20日)それぞれ期間延長実施。 ②8月、12月に駐車場割引「Car得キャンペーン」とスポーツ施設割引「半額キャンペーン」を同時実施8/1～8/31、12/15～1/12。平日スポーツ施設半額キャンペーンは野球場、球技広場にも拡大実施。また、集客の増加を図るため「もちつき大会(12/26)」を開催予定。 ③駐車料金が10%お得な「フリハイドカード」を販売。 ④オースパ利用者の駐車料金を最初の1時間無料にした。(平日のみ) ⑤テニスクール生のコート利用料金半額サービスを実施(平日のみ)及び、テニスコートの学割、ポイント制度を実施した。</p> <p>※来園者数(H29年4月～11月)：555,588人 ※稼働率(H29年4月～11月平均) テニスコート32.6%(平日9.1% 土日祝76.8%) 軟式野球場52.8%(平日33.1% 土日祝83.3%) 球技広場36.1%(平日13.1% 土日祝69.4%)</p> <p>【自己評価】</p> <p>■8月、12月の駐車場平日割引サービス「Car得キャンペーン」では、平日スポーツ施設半額キャンペーンを同時実施し、野球場、球技広場にも拡大実施することにより、「お得感」を引き立てることができた。12月実施分においては、集客施策としての「もちつき大会(12/26)」も計画し、公園の活性化に取り組んだ。 ■利用者の利便性向上策、稼働率向上のため、テニスコートの学割、ポイント制度を導入。早朝割引をテニスコートだけではなく、野球場、球技広場に拡大し、利用者にも好評を得た。 ■来園者数は469,895人、前年比94.1%と落ち込んだが、内訳中の団体利用者数は23,790人、前年比112.5%と向上。これは遠足等で多くの方々にご利用頂けた結果であり、日常の維持、運営管理が行き届いた結果と考える。</p>	S	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案以上に利用者サービスを実施した。</p> <p>○早朝利用(5月6日～9月30日)、タイム7(5月6日～8月20日)それぞれ期間延長実施。</p> <p>○8月、12月に駐車場割引「Car得キャンペーン」とスポーツ施設割引「半額キャンペーン」を同時実施したことは、非常に高く評価できる(8/1～8/31、12/15～1/12)。平日スポーツ施設半額キャンペーンはテニスコート、野球場、球技広場に拡大実施。また、集客の増加を図るため「もちつき大会(12/26)」等を開催予定。</p> <p>○駐車料金が10%お得な「フリハイドカード」を販売。</p> <p>○オースパ利用者の駐車料金を最初の1時間無料にした。(平日のみ)</p> <p>○テニスクール生のコート利用料金半額サービスを実施(平日のみ)及び、テニスコートの学割、ポイント制度を実施した。</p>	S	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容を適切に実施できている。 オースパ利用者の駐車料金1時間無料サービスなど、スポーツ施設利用者向けの駐車場割引を実施したことは、高く評価できる。 引き続き、広報や利便性向上の取組みなど、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>
収益事業の実施状況、(応募時に提案した収益事業に取り組んでいるか、また、その実施状況について確認。)(※ Aグループのみ、Bグループも実績があれば記載可)	<p>【実績】</p> <p>①テニスクール開催中。 ・開催……毎週 月、水。 ※土、日は休止(4/1～6/30実施したが、入会者が少なく、一般利用者の利便性も考慮した) ・クラス……初級、中級、ジュニア ・会員……20名(8月時点) ・料金……大人：\9,200(平日) \17,500(土日) ジュニア：\7,800</p> <p>②毎週火曜日に3が教室開催中 ・開催……4回/月 ・会員……9名(8月時点) ・料金……\3,500/月</p> <p>③スポーツステーションではテニス、ジョギング、ウォーキング関連アイテムを展開中。 ④繁忙日の臨時売店として、キッチンカーを芝生広場、ロケット広場に展開中。 4月～7月営業 9月～も計画 計画以上の収益を上げています ⑤カフェメニューは業者と調整中。</p> <p>【自己評価】</p> <p>■テニスクール(ジュニア除く)では、各クラスで「和」が生まれ、レッスン後のレンタルコート利用や、食事会なども催され、良い雰囲気を作れている。 ■スポーツステーションでは、お客様の要望を受け入れ、「ラウンドゴルフ」商材を展開した。 ■キッチンカーは計画以上の収益を上げている。</p>	A	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○テニスクール(ジュニア除く)では、各クラスで「和」が生まれ、レッスン後のレンタルコート利用や、食事会なども催され、良い雰囲気を作れており、スポーツステーションでは、お客様の要望を受け入れ、「ラウンドゴルフ」商材を展開した。</p> <p>○キッチンカーは計画以上の収益を上げるなど 事業実施計画書の提案などに沿った収益事業に取り組んでいることは高く評価できる。</p>	A	<p>事業実施計画書、公園管理要領等に定める内容に沿って適切に実施されている。 キッチンカーによる飲食物販売やスポーツステーションでのスポーツ用品販売などを実施していることは評価できる。 引き続き、この取組みを継続し、更なる公園の活性化や利用者サービスの向上を図ることを期待する。</p>	

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【深北緑地】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
	トラブルの未然防止や、発生した際の処理方針、今後の管理への反映がなされたか。(接遇等の職員研修の実施状況、苦情件数や対応処置の記録についての確認。)	<p>【実績】</p> <p>①苦情・要望事項は府様式21号を活用し、お客様からの情報記録と処置状況を職員全員に周知徹底。</p> <p>②巡視計画書に則り日々の巡視を行なった。重大事案に際しては、迅速な初期対応と、日々の朝礼や職員研修会にて職員に周知・徹底し、情報共有を行った。</p> <p>③園内放送で利用者への注意喚起を行い、トラブルの未然防止に努めた。</p> <p>④事故が起こったBMK広場において、利用を制限する方向ではなく、FK170と大阪府枚方土木事務所、深北の三者で意見交換を行い、広場の安全確保の方向性を確認。BMK広場のルール説明パンフを作成、配布し、共同でコース管理を実施している。</p> <p>⑤四条畷警察の防犯委員会に登録し、事故やトラブルの際には警察と連携を取り対応研修会に参加したセーフティエース(地域の防犯活動)に職員を派遣した。</p> <p>※特殊なルーマーの対応については詳細に記録を残した。</p> <p>【自己評価】</p> <p>■BMKの利用についてFK170と大阪府枚方土木事務所、深北緑地の三者での意見交換や共同管理によって、利用者への啓蒙や、安全運営の取り組みができた。</p> <p>■三者協議によってBMK広場や、波の広場にヘルメット着用やコース案内の注意看板を設置し、安全管理を強化できた。</p> <p>■防犯委員に加入し、研修会等への積極的な参加により、四条畷警察、寝屋川警察と連携を強化することができた。</p>	S	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○四条畷警察の防犯委員会に登録し、事故やトラブルの際には警察と連携を取り対応したり研修会に参加したセーフティエース(地域の防犯活動)に職員を派遣するなど、高く評価できる。</p>	A	<p>警察等との連携を図った取り組みは評価できる。引き続き、トラブルの未然防止、適正な対処に努められたい。</p>
(4)施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度	草地管理、芝生地管理、樹木管理、花壇管理について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。利用や景観への配慮がなされているかの確認。)	<p>【実績】</p> <p>①湿地生物への配慮として、北河内の原風景区域の再整備を計画中。</p> <p>②園路脇や恐竜広場の北側などにある低木等を適時剪定を実施し、見通しの悪い箇所をなくし公園を安全に利用できる管理を行った。</p> <p>③サクラの成長管理として以下を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成中の樹木台帳を整備し、生育状況の調査を実施予定。 ・5月に桜の木の根周辺を試掘し土壌を確認した。 ・樹勢衰退木の保存と整理を検討。及び維持管理マニュアルの整備を行なった。 ・常緑樹の被圧状況と強剪定による高圧密度を確保中。 ・環境整備として支柱の再整備等を行なった。 ・既存サクラに完熟パー堆肥を施し、発根を促進する処置を実施した。 ・第2回樹木ウォークスルーを実施し、サクラのゾーニングと樹勢回復の為に長期的な管理計画の策定ができた。 <p>④沿道を彩る管理としてA地区にヒカマナを植栽した。</p> <p>⑤主要動線を確保するため、適切なエッジ除草を実施した。サクラのプラントに置かれた大型プランターとツリサクルを撤去し樹勢の回復に努める。</p> <p>⑥懐かしい土手の管理として、堤体斜面においては30・40等の生育状況を勘案した除草を実施した。</p> <p>⑦草地管理、芝生地管理においては、除草等を所定の回数・面積以上実施すると共に巡視員からの景観指摘にも随時対応した。</p> <p>【自己評価】</p> <p>■大阪府・樹木の専門家・指定管理者で「樹木ウォークスルー」を開催し、桜の管理計画について共有ができた。</p> <p>■樹木管理においては、「樹木の履歴書」を作成中。作成中ではあるが、それにより精度の高い状況の把握ができています。</p> <p>■花壇管理においては、大阪府の万博誘致活動に協力し、水辺広場円形花壇が万博のロゴマークのデザインになるよう植栽した。</p>	S	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○大阪府・樹木の専門家・指定管理者で「樹木ウォークスルー」を開催し、桜の管理計画を策定した。</p> <p>○樹木管理においては、「樹木の履歴書」を作成中ではあるが、それにより精度の高い状況の把握を行うことが可能となるため提案以上の管理を行なえることについて高く評価できる。</p>	A	<p>事業実施計画書の提案などに沿った草地管理等が行われている。樹木ウォークスルーの開催、樹木の履歴書の作成等の取り組みについて評価できる。引き続き、適切な維持管理に努められたい。</p>
	園内清掃について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。利用や美観への配慮がなされているかの確認。)	<p>【実績】</p> <p>①園内清掃は毎日行なっているが、特に繁忙日前後の月曜、金曜日は集中清掃を実施している。</p> <p>②管理マニュアルにおいて、便所清掃は週2回だが、美観や清潔を維持するため毎日実施している。</p> <p>③塵芥清掃は、休日前後に実施し環境に配慮している。回収したゴミは可燃・不燃・ビン缶等に適切に分別し処理している。</p> <p>【自己評価】</p> <p>■清掃班の指摘を受け、「トイレペーパー」及び「トイレペーパーホルダー」の盗難が目立つことから、「鍵付きトイレペーパーホルダー」に取り替えた。</p> <p>■BBQ広場での「使用済み炭」の回収、処理について、産廃業者及び寝屋川市事業課に相談し、適切な処理方法を指導頂き、適切に実施している。</p>	A	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○管理マニュアルにおいて、便所清掃は週2回だが、美観や清潔を維持するため毎日巡視時に簡易清掃を実施している。清掃班の指摘を受け、「トイレペーパー」及び「トイレペーパーホルダー」の盗難が目立つことから、「鍵付きトイレペーパーホルダー」に取り替えるなど、工夫が見られ評価できる。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。便所清掃の対応など、公園利用者への美化環境の提供に積極的に努めている。また、トイレペーパー盗難対策を行った点なども評価できる。引き続き、適切な維持管理に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【深北緑地】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
	プールの運営、維持管理について、良好な管理を行ったか。					
	運動施設について、良好な管理を行ったか。(頻度および技術について確認。)	<p>【実績】</p> <p>■運動施設の運営管理</p> <p>①球技広場……芝生広場、自由広場で行われる小規模運動会の申請に対しては、積極的に球技広場の利便性を紹介し利用促進を行った。</p> <p>②テニスコート……落葉期のスポーツ施設清掃を早朝(8時)より実施。(土日祝3名体制)</p> <p>③軟式野球場……雨天対応(雨除けシートを敷く対応等)は利用者と協議の上、実施中。</p> <p>④受付対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オパス携帯確認及び本人確認を4/23, 5/28, 6/24, 7/17に行った。調査人数85人中23人が不携帯(27%)のため、注意喚起。 ・大会使用についてのマニュアルを作成し、大阪府枚方土木事務所の検証を受け、適正に大会を許可。 ・現場で営利目的のスケールの実態は把握しているが、現場での金銭授受は確認できていない。受付だけの問題とせず、対策の検討を行っている。 ・常習違法駐車については寝屋川警察と相談中だが、繁忙期には警備員を配置しトラブル防止に努めている。 <p>■運動施設の維持管理 維持管理業務日報の通りです。</p> <p>①テニスコート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常管理 4/4~10/31 計33回 ・定期管理 4/11~10/17 計 9回 <p>②球技広場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常管理 4/6~10/31 計31回 ・定期管理 5/17~10/18 計 8回 ・定期管理 夏季5回 冬季2回 ・定期管理 1回/年 <p>③軟式野球場 (内野)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常管理 4/5~10/24 計31回 ・定期管理 4/5~10/4 計11回 ・定期管理 5/19~10/13 計 3回 <p>(外野ライン部フェンス際)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常管理 4/5~10/24 計26回 ・定期管理 5/26~10/4 計 9回 <p>(外野)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人力除草 4/14~9/29 計 5回 ・機械除草 4/28~10/24 計13回 <p>【自己評価】</p> <p>■翌日の天候により、軟式野球場ではシートを敷く等の対応を行った。また、グラウンド内に水が残っている際には土入れ、整備等を行い、利用者の利便性の向上に努めた。</p> <p>■スポーツ施設の一般利用者に弊害がでないよう、大会許可申請のマニュアルを整備できた。それにより、苦情等をなくすことができた。</p> <p>■従来は土日祝の早朝テニスコート清掃であったが、今年度からは平日もコート状況を確認し、必要に応じ整備、清掃を行ない美化に努めている。</p> <p>■頻発するテニスネット破損に対応するため、テント用補修テープを導入。利用者の利便性向上に繋がっている。</p>	A	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。</p> <p>○スポーツ施設の一般利用者に弊害がでないよう、大会許可申請のマニュアルを整備し、苦情等の対応を行った。</p> <p>○従来は土日祝の早朝テニスコート清掃であったが、今年度からは平日もコート状況を確認し、必要に応じ整備、清掃を行ない美化に努めている。</p> <p>○頻発するテニスネット破損に対応するため、テント用補修テープを導入。利用者の利便性向上に繋がっている。</p> <p>○翌日の天候により、軟式野球場ではシートを敷く等の対応を行い、グラウンド内に水が残っている際には土入れ、整備等を行うなど、利用者の利便性の向上に努める工夫が見られ、良好な管理、利用者への配慮について高く評価できる。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。</p> <p>スポーツ施設を快適に利用できるよう、柔軟で適切な維持管理が行われていることは評価できる。</p> <p>引き続き、適切な維持管理に努められたい。</p>
	特殊庭園について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。)					
	重要公園施設について、良好な管理・運営を行ったか。					
	管理対象外施設である海岸管理者との連携や海岸利用者について応募時の提案を実施できたか。					

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【深北緑地】 評価委員会の指摘・提言
		評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	
	自然環境の維持創出、自然環境学習の取り組みについて応募時の提案を実施できたか。	<p>【実績】</p> <p>①自然環境の維持創出の取組みとして、水辺創出エリア(A地区)の植物調査と水辺レベル調査を6月に実施した。</p> <p>②自然(環境)学習の取組みとして以下を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月5日 どんぐりウォッチング(寝屋川市環境政策課、寝屋川市の自然を守る会等) ・10月14日 府政学習会in深北緑地(大阪府広聴広報課、みどり推進室、大阪府立環境農林水産総合研究所等) ・11月3日 樹木ウォークラリー ・11月12日 レンコン掘り隊(門真レンコン農家、大東市立歴史民俗資料館等) <p>【自己評価】</p> <p>■植物調査と水辺レベル調査では、昨年度に比べてその勢力が拡大しており、水辺面積を拓げることで更にその拡大する恐れがあることが分かった。次年度は拡大の可能性が低い水路周辺を試験掘りする対策とした。</p> <p>■綿畑、花畑の育成及び、朽枯れ防止をボランティアの方々々と検討しながら実施できた。</p>	A	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○自然環境の維持創出の取組みとして、水辺創出エリア(A地区)の植物調査と水辺レベル調査を6月に実施した。綿畑、花畑の育成及び、朽枯れ防止をボランティアの方々々と検討しながら実施した。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。</p> <p>水辺創出エリアの植物調査、綿畑、花畑の育成、ナラ枯れ防止策の実施などの点が評価できる。</p> <p>引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>
	利用者の安全確保対策の具体的方策。(日常巡視や定期点検、瑕疵の早期発見、事故の未然防止及び早期対応、衛生管理や防犯対策などが適格に実施できたか。適正なタイミング・手法の補修が実施されたか。予防保全となる対応について確認。)	<p>【実績】</p> <p>①利用者の安全確保については、深北緑地マニュアルに基づき対応できている。</p> <p>②事故や災害履歴については、様式第21号報告書にて管理している。</p> <p>③巡視計画書を各担当に配布し、2名1組で巡視を実施。遊具については日々点検を実施・記録している。</p> <p>④不正利用を発見した際は、現場での注意指導を実施し、また園内放送でも警告・注意喚起を行った。特にBBQ利用者へは重点的に実施した。</p> <p>⑤利用者の利便性の向上と安全確保において、特に週末は交通誘導員の増員と適正配置に注力した。また車両等誘導看板を作成し安全誘導に努めた。</p> <p>⑥事務所内にAED配置及びメンテナンスを実施している。</p> <p>⑦心肺蘇生法・AEDの使用法等救命救急技能の習得については、月1回の職員研修にて実施予定。</p> <p>⑧事故に備え、「施設賠償責任保険」「イベント傷害保険」「スポーツ障害保険」「自動車保険」に加入している。</p> <p>⑨持ち込みイベント開催時には、事前に主催者と安全管理についての確認を行っている。</p> <p>⑩重大事案発生時には迅速な初期対応を行い、二次被害の発生防止に努めている。</p> <p>⑪BMX広場では、大阪府枚方土木事務所、FK170、深北で覚書を締結各種看板の整備、毎月共同でコースの管理を実施。また、FK170のボランティア登録を行い、安全管理員としてマナー・ルールの啓蒙等、安全管理の取り組みを強化した。</p> <p>⑫波の広場の安全対策として大阪府枚方土木事務所と協議を重ね、柵を設置しての防具着用の徹底、また、監視カメラの設置の準備を進めている。</p> <p>【自己評価】</p> <p>■巡視の強化や適時適切な施設点検により、安全確保に努め、大事故の発生を防止することができている。</p> <p>■特に4月のBMX広場での事故の後、BMX広場の安全性が向上し、大きな事故の発生を防止することができた。</p> <p>■波の広場での事故の発生も大幅に削減することができた。今後、防具の着用率アップにより重篤な事故の発生を防止できると考える。</p>	S	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案以上の管理がなされている。</p> <p>○BMX広場では、大阪府枚方土木事務所、FK170、深北で覚書を締結し、各種看板の整備、毎月共同でコースの管理を実施。</p> <p>○また、FK170のボランティア登録を行い、安全管理員としてマナー・ルールの啓蒙等、安全管理の取り組みを強化したことは、非常に高く評価できる。</p> <p>なお、波の広場の安全対策として府と協議を重ね、防具着用の徹底、監視カメラの設置の準備を進めることにも期待する。</p>	S	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。</p> <p>BMX関連団体のボランティア登録を行い、安全管理の取り組みを強化したことが高く評価できる。</p> <p>引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>
	危機管理体制。(非常時対応について、訓練や研修を実施したか。)	<p>【実績】</p> <p>月1回の職員研修会において、下記の訓練を実施。</p> <p>①6月、9月に大阪府の防災訓練に協力し、職員の防災訓練を実施。また、1月に予定されている防災訓練にも万全の体制で臨む計画。</p> <p>②6月の水防訓練では、園内を閉鎖する際の看板設置門扉を点検。不具合箇所は修理をした。</p> <p>③7月に一次救命教育(DVD視聴)を実施。</p> <p>④9月に「水防体制」について説明し、意識や体制についてペクトルを合わせた。</p> <p>⑤寝屋川の水位上昇、大雨・洪水警報、及び注意報に対し、適切に対応した。</p> <p>【自己評価】</p> <p>■水防体制の認識については、夜間水防班と日勤者の役割を明確にし、全員が水防対策者であることを共通認識とした。</p> <p>■越流時に必要な備品を確認し、不具合があったものについては修理を施し、欠品している物については手配先を確認した。</p>	A	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○6月、9月、1月に大阪府の防災訓練に協力し、職員の防災訓練を実施。水防訓練では、園内を閉鎖する際の看板設置門扉を点検。不具合箇所は修理実施。</p> <p>一次救命教育(DVD視聴)を実施。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理運営がなされている。</p> <p>大阪府の防災訓練に協力し、職員の防災訓練を実施するなど、職員の知識や技術の向上に積極的に取り組んでいる点は評価できる。</p> <p>引き続き、危機管理体制の維持・充実に努力されたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【深北緑地】 評価委員会の指摘・提言
		評価 (S~C)	評価 (S~C)			
(5) 府政策との整合	応募時の提案を実施できたか。	<p>【実績】</p> <p>①「深北の日」の年間計画表を作成し、公園内と周辺の清掃・草引き・中低木の剪定等を実施。 ②各イベントを着実に実施すると共に、グリーンフェスタ・ふかきた音楽祭、サ・タ涼みの大型イベントも継続開催できた。 ③サウナフェアの定期的な開催。 ④母子家庭・障がい者・シルバー人材の雇用・就労機会の創出や自立支援に取り組んだ。 ⑤大阪府の新エネルギー産業課に協力し、駐車場にEV車優先ゾーンを設置した。 ⑥大阪府の万博誘致活動に協力し、ホームページにロゴマークを掲載、また、「深北の日」に公園利用者と一緒に関形花壇が万博のロゴマークのデザインになるよう植栽した。 ⑦フェスタアレイ気象レーダーを活用した豪雨検知システムの実証実験に協力した。</p> <p>【自己評価】</p> <p>■万博誘致の協力、エネルギー政策等府の政策に提案以上の取り組みができた。</p>	S	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。提案以上の府政策との整合を図った。</p> <p>○大阪府の新エネルギー産業課に協力し、駐車場にEV車優先ゾーンを設置。</p> <p>○また、大阪府の万博誘致活動に協力し、ホームページにロゴマークを掲載、「深北の日」に公園利用者と一緒に関形花壇が万博のロゴマークのデザインになるよう植栽したことは、非常に高く評価できる。</p>	S	<p>大阪府の万博誘致活動に協力し、関形花壇が万博のロゴマークのデザインになるよう植栽したことなどが高く評価できる。 引き続き、良好な管理運営に努められたい。</p>

II さらなるサービスの向上に関する事項

(1) 利用者満足度調査等	アンケート結果はどうであったか。これを受けてより満足度を向上させるために、どのように取り組むか。	<p>【実績】</p> <p>■利用者ニーズ把握の具体的手法</p> <p>①利用者への積極的な「お声掛け」により、日々利用者ニーズを聞き出している。 ②利用者アンケートは5月度200枚・11月度200枚回収。8月度は駐車場利用に関するアンケートとして200枚回収。 ③管理事務所、売店に意見箱を設置、施設ホームページに問合せフォームを設置する等、利用者ニーズの収集に努めた。 ④利用者ニーズについては、ミーティング、朝礼・終礼・引継ぎ・日誌にて情報共有を図っている。また、本部への報告も定期的に行なっている。 ⑤5月度・11月度の利用者アンケートの結果は以下の通りです。(N=400)</p> <table border="1"> <tr><td>満足</td><td>48%</td></tr> <tr><td>やや満足</td><td>49%</td></tr> <tr><td>やや不満</td><td>1.5%</td></tr> <tr><td>不満</td><td>0.75%</td></tr> <tr><td>わからない</td><td>0.75%</td></tr> <tr><td>総合的評価</td><td>1.4点 (A評価)</td></tr> </table> <p>【自己評価】</p> <p>■利用者ニーズのサービスへの具体的な取り組み方法</p> <p>①高齢者や障がい者等への配慮が少ないと思われる。(1.0点/2点満点) 府と協議しながら、出入口や園路勾配等、高齢者・障がい者がアクセスしやすいルートの設定・周知を行う健康増進を目的に、70歳以上の方にカーキングボールを無料貸出します椅子等で休憩されている方への声掛けをします障がい者対策として、窓口での「筆談マーク」の掲示、車椅子無料貸出の掲示物・HPにて積極的にPR簡単な手話習得を職員研修にて実施します乳幼児等対策として、「赤ちゃんの駅(授乳室等)がある事」を掲示物・HPにて積極的にPR</p> <p>②売店利用者が固定化されているものと思われる。(1.0点/2点満点) メニューの拡大、キャンペーンの企画(シーズン毎に)とキッチンカーの案内を積極的に推進します</p> <p>③洋式トイレの設置希望(全体の26%) 府と連携のもと、設置を推進します。</p> <p>④広報の充実化・新規イベントの企画推進 ホームページ含めた広報の拡大、園内放送での案内、イベントカレンダーの充実と拡散、園内インフォメーションボードの充実</p>	満足	48%	やや満足	49%	やや不満	1.5%	不満	0.75%	わからない	0.75%	総合的評価	1.4点 (A評価)	A	<p>総合的評価は1.4であった。概ね満足の中でもやや満足度の低目な項目や自由意見に着目し、更なる満足度の向上に取り組んでいる。</p>	A	<p>総合的な満足度は良好であり、高齢者対策、障がい者対策など、利用者ニーズを考慮した適切な運営管理が行われていることが評価できる。 引き続き、良好な維持管理・運営管理に努められたい。</p>
満足	48%																	
やや満足	49%																	
やや不満	1.5%																	
不満	0.75%																	
わからない	0.75%																	
総合的評価	1.4点 (A評価)																	
	前年度のアンケート結果に対して、より満足度を向上させるために、どのような取り組みを行ったか。	<p>【実績】</p> <p>①ベンチ破損等の指摘を受け、修理専任担当を雇用し、迅速に直営修理ができる体制を整えた。 ②花壇に対する指摘を受け、花壇管理者の異動を行い、花壇設計の変更をした。 ③イベント情報提供に対する指摘を受け、早期のイベントカレンダー掲出を意識し、イベント開催の周知を図っている。 ④高齢者向けプログラム要望を受け、ヨガ教室を新たに開催し、高齢者にも対応した。 ⑤駐車料金の指摘を受け、8月、12月に駐車料金割引キャンペーンを実施。 ⑥スポーツ施設の料金に対する指摘を受け、テニスコートの学割、学連特別優待を実施した。 ⑦テニスコートと合わせて、軟式野球場、球技広場の半額キャンペーンを実施すると共に、早期利用を9月末まで延長とした。</p> <p>【自己評価】</p> <p>■修理専任担当により、軽微な修繕が順調に進んでいる。また、外注費の抑制にも繋がっている。 ■花壇管理者変更により、大阪府の要望「万博誘致植栽」にも対応できた。 ■12月のCar得キャンペーンの一環で12月15日～1月12日スポーツ施設半額キャンペーンを実施予定。また集客対策として12/26「もちつき大会」等を開催予定。</p>	A	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○花壇に対する指摘を受け、花壇設計の変更をした。高齢者向けプログラム要望を受け、ヨガ教室を新たに開催し、高齢の利用者にも満足度向上を図るなどの取り組みを行った。</p>	A	<p>前年度低い評価を受けた花壇づくりに対し、デザイン変更をしたり、高齢者にも満足度向上を図るなどの取り組みが行われており、評価できる。 引き続き、利用者ニーズを把握し適切な管理運営に努められたい。</p>												

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【深北緑地】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
(2)その他創意工夫	提案した事項以外に行った業務があるか。	<p>【実績】</p> <p>①BMK広場の安全管理について、枚方土木事務所、FK170、深北緑地パートナーズの三者で、覚書を締結し、広場の安全管理に取り組んでいる。</p> <p>②樹木管理の一環として、樹木調査を基に「樹木の履歴書」を作成し、植物管理を実施している。</p> <p>③遊具管理の一環として、点検記録や修繕状況、事故事例などを基に「遊具の履歴書」を作成し、遊具の保全に取り組んでいる。</p> <p>④ユリノキやササの樹勢衰退に対して調査を行い、土壌改良や枯死枝の選定等樹勢回復に努めている。</p> <p>⑤閑散期の公園利用促進のため、8月、12月に駐車場の短時間駐車割引（Car得キャンペーン）、運動施設の半額割引、テニスコートの部活割引、早期利用の延長等、利用者サービスを充実させた。</p> <p>【自己評価】</p> <p>■BMK広場における覚書締結により、FK170の安全管理の取組みが功を奏し、広場での大事故を防止できた。</p> <p>■ユリノキ対策としての土壌改良や枯死枝の選定等により、今年度、樹勢が大いに回復し、緑が復活した。</p> <p>■8月の経験やアンケート結果を踏まえ、12月開催はスポーツ施設半額の時期を遅らしたり、「もちつき大会」を開催する等いろいろな対策を立案できた。</p> <p>■B地区円形花壇に「万博誘致植栽」の製作、ホームページへの掲載等、府の万博誘致に大いに協力することができた。</p>	S	○樹木管理の一環として、樹木調査を基に「樹木の履歴書」を作成し、植物管理を実施していることは、非常に高く評価できる。	S	樹木管理の一環として、「樹木の履歴書」を作成し、植物管理を実施していることが高く評価できる。引き続き、創意工夫を重ねられ、更なる取組みの充実かつ学会等でのPRなどが図られることを期待する。
Ⅲ 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目						
(1)収支計画の内容、適格性及び実現の程度	収支は予定どおりか。支出超過、収入不足となっていないか。支出計画に沿った支出配分がなされているか。	<p>【実績】</p> <p>①運営管理費 ・人件費／光熱水費／事務所運営費</p> <p>②維持管理費 ・人件費／清掃費／植物管理／保守・点検費／スポーツ施設管理費／補修・修繕費</p> <p>【自己評価】</p> <p>■4/20時点で問題なし。</p> <p>■8/29時点で問題なし。</p> <p>■11/22時点で問題なし。</p>	A	当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。	A	ほぼ計画的な予算執行である。引き続き、適切な収支バランスの維持に努められたい。
(2)安定的な運営が可能となる人的能力	管理体制表及び職員配置計画。(応募時に示した管理体制を構築したか。)	<p>【実績】</p> <p>■管理体制</p> <p>①総括管理責任者…○○(管理事務所長)</p> <p>②○○(所長代理)</p> <p>③運営管理責任者…○○(副所長)</p> <p>④維持管理責任者…○○(副所長)</p> <p>⑤個人情報担当者…○○(運営管理補佐)</p> <p>⑥情報公開担当者…○○(副所長)</p> <p>■職員配置計画</p> <p>①総括管理責任者…○○(管理事務所長)</p> <p>②○○(所長代理)</p> <p>③運営管理責任者…○○(副所長)</p> <p>④維持管理責任者…○○(副所長)</p> <p>⑤運営管理補佐…○○</p> <p>⑥維持管理補佐…○○</p> <p>⑦パソコンオペレーター…○○</p> <p>⑧自然環境地域連携…○○(非常勤)</p> <p>⑨受付(○○/○○/○○)</p> <p>⑩売店(○○/○○/○○/○○)</p> <p>⑪巡視(○○/○○/○○/○○/○○/○○)</p> <p>⑫駐車場(○○/○○/○○/○○/○○)</p> <p>⑬維持班(○○/○○/○○/○○/○○/○○/○○/○○)</p> <p>⑭所長補佐(○○)</p> <p>【自己評価】</p> <p>■管理体制及び職員配置計画は、H29年度事業計画書通り実施中。</p>	A	当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。	A	—

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【深北緑地】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
	必置技術者等の配置。(技術者を配置したか。)	【実績】 ①一級造園施工管理技士……〇〇 ②防火管理者(甲種)……〇〇 ③電気主任技術者……〇〇(外注) ④危険物取扱者(乙4種)……〇〇 ⑤公園管理運営士……〇〇 ⑥体育施設運営士……〇〇 【自己評価】 ■H29年度事業計画書通り実施中。	A	当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。	A	—
	労働災害等未然防止のための管理運営。 (外注・下請を含む職員の労働災害や維持管理業務に起因する来園者事故など公衆災害の発生はなかったか。また、従業員への安全教育・訓練の実施状況について確認。)	【実績】 ①朝礼時に危険予知ミーティングを行い、その日の注意事項を確認。また終礼時に報告会を行い、問題点を全員で共有し、労働災害防止や来園者への安全対策に取り組んでいる。 【自己評価】 ■8月時点においては労働災害、維持管理の瑕疵による来園者事故の発生はない。	A	当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。	A	労働災害管理上の問題が発生しておらず、今後も労働災害等が発生させることなく管理運営に努められたい。
(3) 安定的な運営が可能となる財政的基盤	法人等の経営状況。(経営状況に問題は無い。指定管理業務の継続に影響を与えないか。)	【実績】 深北緑地パートナーズ構成企業のミズノ(株)、西武造園(株)、(株)地域環境計画の3社は経営状態に大きな変化はなく、今後も安定して指定管理業務を継続できる見込み。 【自己評価】 ■代表企業のH30年3月期の業績予想は売上1,900億円、経常利益55億円の見通し。	A	当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。	A	財政状態はおおむね良好であるが、直近期に営業キャッシュフローがマイナスであった構成団体がある。